



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年8月4日

上場会社名 日鉄物産株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9810 URL <https://www.nst.nipponsteel.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 真一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 吉永 茂弘 TEL 03-6772-5003
 四半期報告書提出予定日 2022年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	521,330	34.3	13,563	55.4	16,175	62.7	11,971	79.9
2022年3月期第1四半期	388,306	31.8	8,726	104.1	9,944	112.3	6,656	140.8

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 20,044百万円 (105.4%) 2022年3月期第1四半期 9,759百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	371.16	—
2022年3月期第1四半期	206.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	1,151,415	321,102	25.6
2022年3月期	1,100,441	308,198	25.7

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 294,593百万円 2022年3月期 282,534百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	160.00	—	190.00	350.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	170.00	—	130.00	300.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	25,500	12.1	17,000	6.3	527.05
通期	43,000	△10.1	30,000	△15.3	930.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	32,307,800株	2022年3月期	32,307,800株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	52,826株	2022年3月期	52,712株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	32,254,955株	2022年3月期1Q	32,256,068株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料については、TDnetで2022年8月4日に開示し、同日、当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、ロシア・ウクライナ情勢等を背景とした供給制約や、原燃料価格の高騰に伴うインフレの進行、及び金融引締め等により、先行きの不透明感が強まっております。

日本経済については、円安、及びロシア・ウクライナ情勢や中国のゼロコロナ政策等によるサプライチェーンの停滞もたらす影響が懸念される状況となっております。

このような経営環境のもと、当社グループは中長期経営計画施策の実行に取り組み、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては前年同期と比較し、売上高は34.3%、1,330億円の増収となる5,213億円となりました。営業利益は55.4%、48億円の増益となる135億円、経常利益は62.7%、62億円の増益となる161億円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は79.9%、53億円の増益となる119億円となりました。

報告セグメントの業績は次のとおりであります。

(鉄鋼)

鉄鋼セグメントの経常利益は、中長期経営計画施策の実行に加え、国内外の鋼材価格が前年同期に比べ上昇したことや円安等もあり、65.8%、55億円の増益となる139億円となりました。

(産機・インフラ)

産機・インフラセグメントの経常利益は、関係会社の損益改善等により、30.3%、2億円の増益となる11億円となりました。

(食糧)

食糧セグメントの経常利益は、主力の食肉販売が堅調に推移したこと等により、前年同期比ほぼ横ばいとなる10億円となりました。

(繊維)

繊維セグメントの経常利益は、三井物産との事業統合による効果等もあり、3億円の増益となる0.5億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、売掛金や棚卸資産の増加があり、前期末比509億円の増加となる1兆1,514億円となりました。

負債合計は、短期借入金の増加があり、前期末比380億円の増加となる8,303億円となりました。

純資産合計は、配当金支払による減少があったものの、当第1四半期連結累計期間での親会社株主に帰属する四半期純利益の計上や為替換算調整勘定の増加があり、前期末比129億円の増加となる3,211億円となりました。

なお、当第1四半期連結会計期間末の自己資本は2,945億円、自己資本比率は、25.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績を踏まえ、未公表としておりました2023年3月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想及び配当予想について公表いたしました。なお、2023年3月期の通期連結業績予想につきましては、2022年5月11日公表の業績予想から変更しておりません。詳細につきましては、本日(2022年8月4日)公表いたしました「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,559	31,979
受取手形及び売掛金	562,518	574,125
電子記録債権	116,085	117,345
棚卸資産	200,104	216,988
その他	28,155	39,366
貸倒引当金	△1,428	△1,266
流動資産合計	935,995	978,540
固定資産		
有形固定資産	61,750	62,350
無形固定資産		
のれん	233	209
その他	680	722
無形固定資産合計	913	932
投資その他の資産		
その他	104,780	110,966
貸倒引当金	△2,998	△1,374
投資その他の資産合計	101,781	109,592
固定資産合計	164,445	172,875
資産合計	1,100,441	1,151,415
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	312,316	309,911
短期借入金	169,581	207,783
コマーシャル・ペーパー	85,000	85,000
1年内償還予定の社債	15,000	15,000
未払法人税等	9,703	3,368
引当金	4,721	3,482
その他	39,507	47,318
流動負債合計	635,831	671,864
固定負債		
社債	65,000	65,000
長期借入金	81,019	81,433
引当金	512	525
退職給付に係る負債	3,398	3,426
その他	6,479	8,062
固定負債合計	156,410	158,447
負債合計	792,242	830,312

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,389	16,389
資本剰余金	54,358	54,005
利益剰余金	201,960	207,803
自己株式	△164	△165
株主資本合計	272,543	278,032
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,770	4,557
繰延ヘッジ損益	16	51
為替換算調整勘定	5,765	11,539
退職給付に係る調整累計額	437	412
その他の包括利益累計額合計	9,990	16,561
非支配株主持分	25,664	26,509
純資産合計	308,198	321,102
負債純資産合計	1,100,441	1,151,415

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	388,306	521,330
売上原価	351,658	476,492
売上総利益	36,647	44,838
販売費及び一般管理費	27,920	31,274
営業利益	8,726	13,563
営業外収益		
受取利息	77	110
受取配当金	544	620
持分法による投資利益	861	1,929
仕入割引	139	173
その他	402	961
営業外収益合計	2,026	3,795
営業外費用		
支払利息	611	858
その他	197	325
営業外費用合計	808	1,183
経常利益	9,944	16,175
特別利益		
固定資産売却益	—	1,631
投資有価証券売却益	38	17
出資金売却益	—	6
特別利益合計	38	1,654
特別損失		
投資有価証券評価損	75	9
関係会社整理損	—	56
持分変動損失	—	115
特別損失合計	75	182
税金等調整前四半期純利益	9,907	17,647
法人税等	2,629	4,937
四半期純利益	7,278	12,710
非支配株主に帰属する四半期純利益	622	738
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,656	11,971

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	7,278	12,710
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△892	766
繰延ヘッジ損益	△123	△216
為替換算調整勘定	2,909	4,292
退職給付に係る調整額	△32	△24
持分法適用会社に対する持分相当額	620	2,516
その他の包括利益合計	2,480	7,334
四半期包括利益	9,759	20,044
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,573	18,543
非支配株主に係る四半期包括利益	1,185	1,501

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の拡大による影響に関する会計上の見積り)

当第1四半期連結累計期間においては、前連結会計年度の有価証券報告書に記載した「新型コロナウイルス感染症の拡大による影響に関する会計上の見積り」について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの記載順序を変更しております。これに伴い、前第1四半期連結累計期間の報告セグメントの記載順序を同様に變更しております。

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	鉄鋼	産機・ インフラ	食糧	繊維	計				
売上高									
外部顧客への売上高	323,457	19,479	24,776	20,508	388,221	84	388,306	—	388,306
セグメント間の内部 売上高又は振替高	127	130	—	1	259	10	270	△270	—
計	323,584	19,610	24,776	20,509	388,481	94	388,576	△270	388,306
セグメント利益 又は損失(△) (経常利益又は経常損失)	8,386	865	966	△285	9,933	10	9,944	△0	9,944

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業他を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 「報告セグメント」及び「その他」のセグメント利益の合計は、調整額を除き四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	鉄鋼	産機・ インフラ	食糧	繊維	計				
売上高									
外部顧客への売上高	464,046	24,515	30,567	2,084	521,212	117	521,330	—	521,330
セグメント間の内部 売上高又は振替高	133	128	—	—	262	16	278	△278	—
計	464,179	24,643	30,567	2,084	521,475	134	521,609	△278	521,330
セグメント利益 (経常利益)	13,907	1,128	1,050	59	16,145	29	16,175	△0	16,175

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業他を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 「報告セグメント」及び「その他」のセグメント利益の合計は、調整額を除き四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。